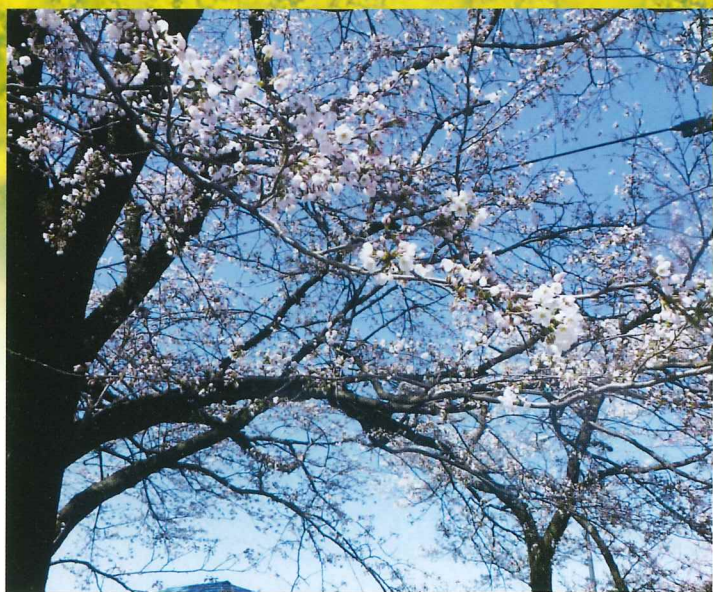


菜の花通信

菜の花通信
第3号

平成27年4月21日

発行
株式会社菜の花
五泉市東石曾根5648番地
TEL 0250-58-0212



家族と共に

代表

金子 ミヨ子

皆様方に慕われ、早いもので七年目を迎えることで関係機関や地域の皆様方に御礼申し上げます。

「家族と共に」をあいことばに猿和田地区に芽を出し磐越西線を走る汽笛と共に走って来たように感じます。これもご家族さま、ご利用者さまのおかげさまと感謝申し上げます。

菜の花は周りのすべての皆さまが幸せになる介護を目指しております。周りの人の喜ぶ姿やお互いに支えあっていることへの感謝こそが、生きがいのあるその人らしい人生ではないかと思っております。人生の終活をお一人おひとり、野にさく菜の花のよう、温かく幸せを包み込んで、家族を思い、家族に慕われ、周りの人に沢山の笑顔を与え、家族と共に過ごすことができるよう、特に訪問に力を入れ、家族の困っている部分の支援を一緒に考えていきたいと思っております。



とういし菜の花

ご家族のみなさんより

鶴巻 幸一

父が菜の花さんにお世話に成り早いもので三年の月日が経ちます。色々な事が有りました。職員の方を摺らせる事もしばしば有りました。

そんな時も一生懸命に対応して頂き本当に感謝して居ます。父も菜の花さんへ行く事を楽しみにして毎日を過ごして折ります。どうかこれからも宜しくお願い致します。

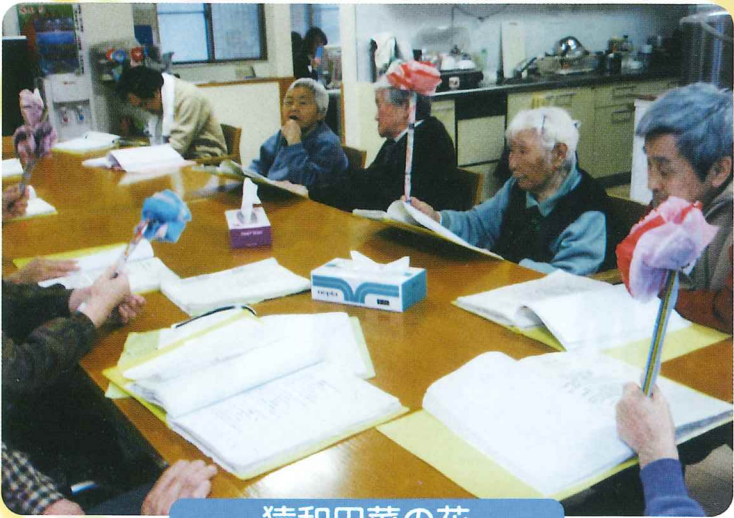
山田 睦子

私の伯母はグループホームに入居して三年になります。一人暮らしが長かったので集団生活は心配でした。

当時不安そうに玄関から外を毎日眺めていた事を聞いた時は心が痛みました。今では穏やかな表情で私を歓迎してくれます。スタッフの方々が家族のように温かな心遣いで介護して下さい、安心と感謝の気持ちでいっぱいです。又来るねと言って面会を楽しんでいます。

高野 忠夫

家内が菜の花さんにお世話になって、五年目に入りました。職員さんの暖かいお迎えで毎回元気で菜の花学校に通っております。今後ともよろしくお願致します。



猿和田菜の花



仲丁会おどりボランティア



五泉南小学校の皆さん



ボランティアさんと一緒に



リハビリ



写真提供
ボランティア



たちばな会
琴ボランティア



ザ・スワン
おどりボランティア



川東中ボランティア体験学習



3事業所の研修会



災害復興訓練

とつし菜の花管理者
係長 熊倉 美奈子

小規模多機能型居宅介護という、通い・泊まり・訪問の三本柱を元に、住み慣れた家や地域で家族と共に暮らし続けられるよう、支援させて頂いております。在宅重視されている今、とういし菜の花では訪問に力を入れております。独り暮らしやご家族様が仕事で一緒にいる時間が少ない方、介護が大変だけども家で一緒に過ごしたいなど、訪問サービスを取り入れる事により、住み慣れた自宅で今までも同じように過ごしていく事を可能にできるよう取り組んでいます。また、月一回りハビリ指導も取り入れ、機能維持することで、その人らしい生活の継続につながるよう、支援させて頂いております。

菜の花管理者

主任 佐々木 美和子

猿和田菜の花は、ご利用者様の笑顔にあふれ、又、地域の方々にもさまざまな行事に声をかけて頂き参加させてもらっている、とても暖かな事業所です。私たちは皆さまの一人一人の個性を尊重し、その方々がそのひとらしく過ごして頂くための関わりを大切にしています。

これからもご利用者様とご家族様に寄り添った関わりで小規模ならではのサービスを提供し、皆さまが幸せな毎日をご過ごせるように、職員一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

グループホーム菜の花

副主任 松沢 姓千美

早いもので当ホームは、開設して四年目となりました。利用者様九名の方々は、とても仲良く毎日をご過ごされています。職員は家族に代わり、利用者様一人ひとりのそれまでの人生を重んじて個性を大切にしています。利用者様が楽しく穏やかに、毎日笑顔で過ごせるように、利用者様の視点に立って、その気持を尊重した介護を心がけていきます。

お花見等の季節ごとの行事や旬の野菜を取り入れた食事の工夫など、職員皆で考え、より良い介護を実践し地域に根づいたグループホームとなることを目指していききたいと思います。

介護支援専門員 伊藤 由美子

平成二十四年九月より菜の花のケアマネージャーとして勤務しております。昨年、認知症研修、計画作成担当者研修に参加させて頂きました。その中で、一人一人の思いを大切に、ご利用者様の「しあわせ」を考えて家族と共にご利用者様を支え、在宅生活が可能かつ継続して行くようケアプランを作成していきたいと思っております。

菜の花は地域の皆様との関わりも大切に、住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう、泊まり、通い、訪問を組み合わせてサービスを提供させて頂いております。

これからも笑顔の絶えないサービスを提供できるよう努力してまいります。

地域交流



ご寄付頂き

感謝申し上げます。

二宮 ヨリイ様



とういし菜の花

准看護師 植松 ミツ

平成二十四年三月開所時より務めさせていただいております。ご利用者様お一人おひとりが安心して利用いただけるように、健康管理、服薬指導、機能維持につとめています。

血圧、体温測定をして、その日の体調の変化をみながら入浴し、保清につとめ、お家での生活が継続できるようにその人にあつた個別のリハビリを取り入れ、転倒予防や筋力回復につながるよう力を入れています。また食事に関してはご本人の食べやすさ、バランス、嗜好など工夫して調理しており、住み慣れた地域の中で、その人らしさを大切にしていきたいと考えています。

菜の花(猿和田)

准看護師 宮島 千枝子

猿和田菜の花で御世話になり早四年目になります。

ご利用者様の健康状態や服薬管理など責任のある仕事をさせて頂いています。

介護での看護業務は初めてで戸惑う事も多々ありましたがご利用者様の暖かい笑顔に支えられ今日に至っております。

「笑い」は免疫力を高める効果があると言われております。

小規模多機能という機能満載の事業所をご利用者様やご家族様に、安心して過ごして頂けるよう笑顔の絶えない菜の花を作り上げて行けるよう頑張っております。

推進委員

菜の花 土橋 信男

菜の花開設より、推進委員を六年間勤めさせて頂き、今まで会議に出席して頂いて、職員とお客様の関係がとて良い施設と感じました。

小規模多機能型施設が地域に出来て良かったと思っております。これからもお客様のために、皆さん頑張ってください。

とういし菜の花 松尾 久

介護施設の利用は誰もが望まないが、要介護状態になると、その程度や家庭状況により止むなく利用となる。利用者本人と家族の思いを、どれだけ汲み取り喜ばれるかが評価されます。菜の花の努力に感謝し、更なる向上を期待しています。

編集後記

今回も皆様の多大なお力添えのもと無事菜の花第三号を発刊することができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今後もいろいろな活動を通して皆様に掲載できると職員一同頑張りたいと思います。

(菜の花 まるこ)

小規模多機能型居宅介護 とういし菜の花

〒959-1762 新潟県五泉市東石曾根5651番地
TEL 0250-58-1767
FAX 0250-58-0213

グループホーム 菜の花

〒959-1762 新潟県五泉市東石曾根5651番地
TEL 0250-58-0212
FAX 0250-58-0213

小規模多機能型居宅介護 菜の花

〒959-1631 新潟県五泉市猿和田534番1
TEL 0250-47-3147
FAX 0250-43-2769